

タウンミーティング記録 未来に向けて 今、ここから

日 時 令和7年2月20日(木) 午後7時～8時30分
場 所 ふじみ野会館（亀久保南町会）
参加者 14人



主な意見等

参加者 この建物ですが、雨戸や扉が開かない等の不具合があります。こちらの会館の方に言いましたら、難しいと言われました。また、市役所の職員の方と話す機会があったのですが、同じ話をしたところ、やはり難しいというお返事をいただきました。

以前、ふじみ野市の政党の新聞がポストに入っていたのですが、その新聞には先ほどの市長のご説明にあったモニターの資料(パワーポイント)にもありましたように、前年の一般会計各種基金残高が、160億円あると書いてありました。これを見たときに、会館の建物を直していただけるのかと思ったのですが、モニターの資料と、市長のご説明で「一人10万円相当ですよ」というお話を受けて、なるほどと納得しました。

また、テレビで山形県の西川町というところに「かせぐ課」という部署があるというのを見ました。

そこは、ふるさと納税で公園の名前の権利を100万円ほどで出す等、とにかく町の財源を稼ぐそうです。

ふじみ野市も、ふるさと納税を行っていますが、色々なところへ流れていってしまっているという部分もあると思います。ですので、こういったことをもう少し行ったほうがいいと思います。

あと、亀久保南町会の地域には会館がなく、ふじみ野会館を使わせていただいているのですが、亀久保南町会の地域にも1つ会館があったらいいなと思います。

市長 雨戸等の会館の設備修繕につきましては、すぐに対応しますということは難しいと思いますが、一度持ち帰り、検討してみたいと思います。

ふじみ野会館は、東久保の区画整理の際に区画整理組合に建てていただいた建物になります。町の人たちが直接収めた税金で建てたものではなく、区画整理の事業の中で、捻出されたお金の中から建てたものになります。このような資金を活用したり、あるいは当時、大井町が公民館の分館というかたちで建てていたのだと思いますが、どうしても町会のエリアからすると、居住している人が多いところから少し距離がある場所もございますので、今後、見直しをしていかなければならないとは思っております。

このような公共的な施設があることよって、万が一災害が起きた際に、このような施設を活用したり、あるいは、地域の若い方や、これから増えていくお年寄りの方が集うサロンにしたり等、様々な活動ができると思っております。

財源の話につきましては、市の貯金というのは、先ほども言ったとおりです。この街で暮らす人口で割り返す計算が基本的に正しい方法かどうかはわかりませんが、118億円を一人一人で割ると10万円と少し、という計算になります。

また、よく言われる話ですが、東京都全体は税収が多く、都内の市区町村に都が出してくれるお金が多く、いろいろなことが制度的にできています。この一極集中をなんとかしようと、地方創生のために、地方都市にもお金が流れるような仕組みとして、ふるさと納税という制度を作りました。それはいいのですが、ふじみ野市のように都心に近く、そこまで観光地でもなく、特産品がないような街というのは、ふるさと納税の制度を上手く取り入れられない状況がございます。

それでも、今年の20周年に合わせ、返礼品はございませんが、税控除を行えるふるさと納税型のクラウドファンディングを行いました。目標300万円のところ、市民の皆さまをはじめ、多くの方から350万円ほどの寄付をいただき、現在、第九の合唱や地酒造り、子ども

もたちの記念給食の資金の一部として準備をすすめています。

これからは人口減少になっていくということですので、この先を考えますと、この街で出生率を上げていくというよりは、ふじみ野市を魅力的な街にすることで、若い人がどんどん移り住んできてくれるような街にしていきたいと思います。

参加者 今日の上長のお話、とても分かりやすかったです。こういった話を色々な市民が聞ける機会があればいいと思います。

ステラ・ウェストについてです。当初心配だったのが、図書館の書庫です。1フロアだった図書館が、4階に分かれたため、管理する人も4階にいて、大変だと思っていたのですが、実際行ってみると、むしろジャンルごとにフロアが分かれていて、非常に静かで、スケールもちょうどよく、色々なところでみんな勉強していて、雰囲気がいいと思います。

私は去年の4月から西公民館の100年大学の油絵教室に行っています。聞くと、西公民館は今年の秋に改修されるそうです。したがって、100年大学の色々な活動も、8～9月まで行って、その後、移転する必要があります。移るならぜひともステラ・ウェストにしてくださいと言うと、「ステラ・イーストに移ります。ステラ・ウェストは高いです」と言われましたが、数百円の差だと思います。ひょっとすると、西公民館で活動していたため、移る先は上福岡市の市役所付近であるというイメージが強かったのかもしれませんが。

せっかくあれだけの良い施設ができたのだから、今年は西公民館の改修に合わせて、ステラ・ウェストで油絵教室を続けられればいいと思うのです。ぜひとも、ステラ・ウェストを活用して欲しいです。

市 長 ありがとうございます。

今のように言ういただけると嬉しいのですが、図書館とホールの出入り口が近いので、閉まっているときはいいのですが、公演があると、出てくる人たちの声がうるさいと言われてしまうこともあります。

あの面積の中に、あれだけの機能をはめ込まなければいけないという、やはり効率性も考えなくてはいけないというところがありました。

また、建蔽率を上げるために、手前にあった亀久保保育所をあわせて、なんとかあれだけの建物を作れる形に持って行きました。

私の口からみんなで我慢しあってなどとは言えないのですが、皆さんにそのことを理解していただけてきた中で、お褒めの言葉をいただき、せっかくだからステラ・ウエストを使ってくれるようにとお願いいただけるのはとても大事なことだと思います。

西公民館の100年大学は、ステラ・イーストを西公民館の改修中に使おうというお話でしたが、いつもと違う場所で行うのであれば、イーストとウエストを交互に使ってみるのもいいかもしれません。

このことについては、ご意見として伝えたいと思います。

参加者 ギャラリーコーナーが名前だけで、色々使える部屋になっており、子どもたちの勉強スペースになっています。

市 長 それは大井中央公民館時代からのもので、ギャラリーも何も展示がないときは開放して子どもたちの勉強スペースにしています。

このことについては、他のタウンミーティングの際にも子どもたちの勉強スペースを提供してほしいというお話がありました。

参加者 つい最近、八潮市で下水道の陥没という悲惨な事故がありました。それを受けて川越市や富士見市が検査をしていましたが、ふじみ野市はどうなのでしょう。

市 長 八潮市の事故が発生した直後、国から、緊急点検の指示がありましたが、国が示した口径の下水管はふじみ野市にありませんでした。

ふじみ野市に限らずどのまちも同様だと思いますが、全部掘り起こして調べることはできないため、本市では道路上に凹み等の変形具合がないか確認する方法で緊急点検を行いました。外からの目視では、問題のあるところはございませんでした。

また、日ごろから、道路パトロール中に道路に歪みがあるところを発見すると、音波を出す車をそこへ走らせ、下が空洞化しているかどうかチェックしています。

こういったことを定期的に行っていますが、今のところ、異常はない状況です。

ただし、このふじみ野市でも、昔からある下水管は、導入してからかなりの年数が経っているのが事実ですので、管の維持・管理は今まで以上に慎重に行っていかなければならないと思っています。

参加者 川越街道の旧道についてなのですが、自分の家の付近のマンホールが集中して6個あります。

それぞれN T Tや下水などのマンホールなのですが、そこを車が通ると、振動が大きいです。

また、道路自体がかなり傷んでいるので、その辺の、補修等は行っているとは思いますが、少しひどいなと思っています。

市 長 後ほど場所を確認し、持ち帰って担当に現場を確認させるようにします。

参加者 昨年のタウンミーティングで防災倉庫の移転を市長にお話しさせていただいたあと、可及的速やかに行政のほうから協力をいただきまして、防災訓練の前の月に移転が完了することができました。

移転費も、補助金を作っていただいて、東久保中央公園に移設してもらいました。今は防災の拠点として活用させていただいています。厚く御礼申し上げます。

交通についてです。慢性的な渋滞が、町会のエリアに2か所あります。大きな場所は、大井総合支所へ向かって、大井東中学校、イオン大井店を通して国道を越える道ですが、大井総合支所付近で渋滞すると、国道からも渡れないので、朝昼晩、慢性的に渋滞しています。すると、その道を避けるために、旧道へ抜ける枝分かれした道が3本～4本ある1車線の道を通して国道へ行く車が増えるのですが、その道は通学路になっています。大井総合支所までの道路の渋滞の要因を分析していただいて、できるのであれば改良していただきたいです。

また、市民憩いの森の周辺で宅地開発が計画されており、こちらも慢性的な渋滞が予想されますので、こちらも併せて渋滞の要因を探っていただきたいです。

もう一か所は亀久保の旧道の、埼玉中央側道の川越街道を出るところの交差点、旧道側で朝晩渋滞が起きています。そこは交差点の改良をしない限り無理かもしれませんが、そのすぐ斜め前には亀久保ひ

まわり保育園があります。その保護者の送迎の車が多く、非常に危険です。実際事故も起きているので、現場を見て、要因を探してほしいです。

市長 渋滞が発生するということは、人が増え、併せて車が増えたということですから、ある意味、まちが発展してきたともいえます。とはいえ、上福岡駅の踏切の問題も同様ですが、渋滞を避けることで、細い路地の通行量が増えてしまうことも実際起こっています。

このことについては、我々のほうでも考えていきたいと思います。

参加者 前回のタウンミーティングでも話しましたが、亀久保の国道254号線の旧道は制限時速が40kmで、道は狭く、歩道スペースやガードレールがない状況で子どもが登下校しており、いつもハラハラして見えています。藤間から川越に向かっての旧道は、広くてガードレールもあり、さらに制限時速は30kmです。制限速度については市の管轄でないかもしれませんが、川越市側が30キロで旧道が40キロであることに整合性が取れていないと思います。

市長 制限速度については警察の管轄ではありますが、こういった声が地域から上がってくるのであれば、考えないといけないと思います。